

162 くろさわ け 黒沢家 コナラ



指 定 市天然記念物 平成16年 2月13日
 所在地 湯 原
 所有者 黒 沢 家



植物分類上は、ブナ科、コナラ属の一種、コナラである。
 樹高24m余、周囲目通り4.8mと太いもので、この墓地の成立とともに祖先の霊を見守りつづけてきたものと考えられる。

湯原中滝にある黒沢家墓地の成立は、黒沢家の古文書の記録から明暦元年（1655）以前と推定される。墓地面積280㎡の全面積を覆い聳え立つ巨木の壮観な姿は、地域のシンボリック的存在でもある。

この種のコナラは、薪炭材しんたんに好んで利用されるため伐採されてしまい、このような大木の存在は郡内でも珍しく大変貴重である。